



MERRY CHRISTMAS

Part1.中国のクリスマス
Part2.中国のグルメ紹介

中国のクリスマス

Merry Christmas

中国のクリスマスは娯楽化されたお祭りのようなものです。欧米のクリスマスと根本から違います。2月14日のバレンタインデーと11月11日の「独身の日」のように、クリスマスも中国人がイベントを楽しむための日です。

クリスマスイブの特別なプレゼント

クリスマスイブは、中国語で平安夜（píng ān yè）といいます。この聖なる夜には、平安を祈る平安果（píng ān guǒ）を食べます。平安果は実は苹果（píng guǒ）、つまりリンゴです。中国語の発音が似ていることから、リンゴは平安を祈るものとなりました。



中国のクリスマス

中国のクリスマスは矛盾した存在です。クリスマスは近年中国で大変人気があるお祭りで、関連ビジネスでも商売繁盛です。しかし、中国は宗教国家ではありません。クリスマスは若者の間で受けがいいですが、ほとんどの中国人が祝いません。

中国でクリスマスの具体的な祝い方

この西洋の祝日は、中国に入ってから、変化し続けています。いわゆる「郷に入っては郷に従え」です。中国のクリスマスムードが高まるのは、主に都市部のショッピングセンターやレストランなどです。

商人たちは、当然商品の商売を狙っています。クリスマスのバーゲンセールやキャンペーンなどが一か月前から実施されています。

若者たちは、友達と食事をしたり、映画を見たり、カップル同士でプレゼントを贈り合ったり、スキー場や遊園地で遊んだりします。

西洋のクリスマスは、七面鳥、魚介類、肉料理などの定番料理を食べますが、中国のクリスマスは、そういうこだわりがありません。若者は普通にレストランで好きな料理を食べるだけです。また、日本のようにクリスマスケーキやフライドチキンを食べる習慣もありません。



平安果—リンゴ



ショッピングモール前のクリスマスツリー

今月の中国語で一言

圣诞快乐

メリークリスマス

(shèng dàn kuài lè)



珍珠奶茶

タピオカティー

元々中国台湾省で生まれたドリンクです。90年代に内陸に入って、第一次ブームになりました。

2015年から現在まで第三次ブームで、中国国内でタピオカティーだけではなく、フルーツティーの開発も進み、種類が豊富です。



喜茶



茶颜悦色

蜜雪冰城

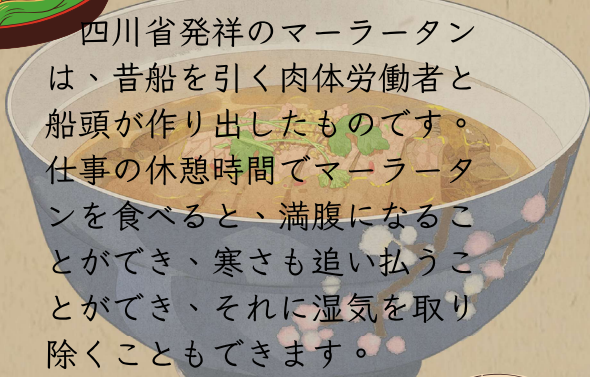


四川麻辣烫

四川マールータン

四川省発祥のマールータンは、昔船を引く肉体労働者と船頭が作り出したものです。仕事の休憩時間でマールータンを食べると、満腹になることができ、寒さも追い払うことができ、それに湿気を取り除くこともできます。

現在マールータンは全国に広まって、辛い四川マールータンと辛くない東北マールータンに分かれています。



四川麻辣烫

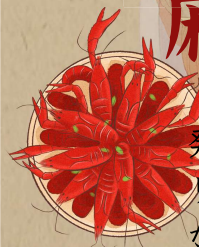


东北麻辣烫

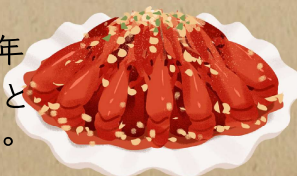
麻辣小龙虾

マールーザリガニは湖南省発祥の料理です。アメリカザリガニは、1930年代に日本から移入してきた外来種ですが、今のザリガニは主に養殖されたものです。

ここ10年ぐらいで、ザリガニ料理はブームになりました。ザリガニシーズンは毎年の5月から8月で、夏の味覚として若者に好かれています。味付けはマールーとニンニク味はメインです。



麻辣小龙虾



蒜香小龙虾

